

# モノタロウ ラッシングベルト トラックレール用 点検シート

管理No	品番	寸法	最大使用荷重	使用開始年月日
		mm ×m		年 月 日

①ラッシングベルトは、使用前の日常点検および、1ヵ月毎の定期点検を必ず行ってください。

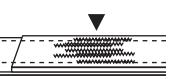
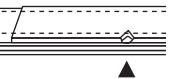
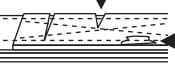
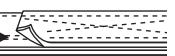
②使用状況によって、外観に目立った損傷や異常がなくても、ラッシングベルトは紫外線などで劣化します。次の試用期間を超えるものは破棄してください。

●常時一般的な屋内環境で使用する場合…使用開始後7年を経過したもの。(常温で紫外線がささえられた屋内環境)

●常時一般的な屋外環境で使用する場合…使用開始後3年を経過したもの。(過酷な環境下ではさらに短くなります)

③点検項目、点検方法、および廃棄基準は下記表を参考に行ってください。

検査記号 △ 異常なし ○要注意 × 廃棄

点検項目	点検方法	点検個所	廃棄基準	点検実施日(年)					
				/	/	/	/	/	/
本体	目視	摩耗		全幅にわたって織目が分からぬほどに毛羽立ち、縦糸の損傷が認められる。					
		きず (厚方向)		厚さ方向に厚さの1/5に相当する切傷、擦傷、引掛け傷などが認められる。					
		きず (幅方向)		幅方向に幅の1/10に相当する切傷、擦傷、引掛け傷などが認められる。					
		縫糸		縦糸が切断して、幅以上の長さにわたってはく離している。					
縫製部	目視	きず		目立った切傷、擦傷、引掛け傷などが認められる。					
		縫糸		糸が切断して、ベルトの剥離が少しでも認められる。					
外観	目視	ベルト		熱や薬品などにより著しい変色、着色、溶融、溶解などが認められる。					
バックル および 端末金具	目視	変形		曲がり、ねじれ、歪みなどが認められるもの。					
	目視	きず		著しい当たりきず、切欠ききずなどが認められるもの。					
	目視	亀裂		亀裂が認められるもの。					
	磁粉探傷 または 浸透探傷	亀裂		目視によって亀裂の疑いがあり、定められた点検方法で亀裂が認められるもの。					
	計測	摩擦		摩擦量が、元の寸法の10%を超えるもの。					
	目視	腐食		全体に腐食が認められるもの、または局部的に著しい腐食のあるもの。					
	バックルの 締め操作 及び 緩め操作	バックルの機能		正常に機能しないもの、著しく動きが悪いもの、または異音がするもの。					
	可動部の 動作確認	端末金具の機能		正常に機能しないもの、著しく動きが悪いもの、または異音がするもの。					

※点検実施日記入欄が埋まってしまうことを想定し、本点検シートはコピーしてご使用ください。